

H31年 3月28日(木) 14:30～

## H30年度 笑寿苑 第6回 運営推進会議

出席者：家族代表

行政代表：雲南広域連合 事務局次長 介護保険課長

地域代表：民生委員

施設長、看護主任、介護主任（介護支援専門員）

介護職員（まめな家エッティラーダー）

生活相談員（介護支援専門員）：進行及び記録

欠席者：利用者代表

介護職員（がいな家エッティラーダー）

### 1. 開会挨拶

・本日はお忙しい中、皆様にお集まり頂きましてありがとうございます。

今年度第6回目の開催でございますが、入居者の方やご家族、地域の代表の方、行政の方からご意見、ご要望を伺い、さらなるサービスの質の向上に努めて参りたいと思います。皆様の忌憚のないご意見を宜しくお願い致します。

### 2. 運営推進会議 委員紹介～名簿順に自己紹介を行う（上記出席者参照）

### 3. 活動状況報告

#### (1) 笑寿苑利用状況

- ・別紙、笑寿苑利用状況（H31年3月1日現在）をもとに説明を行う。
- ・笑寿苑入居者の平均介護度は4.09（エット4.11）、平均年齢は87.4歳。
- ・出身地別では、加茂町の方38名（エット12名）、大東町の方21名（エット4名）、木次町の方6名（エット4名）、三刀屋町の方2名（エット0名）となっております。

#### (2) 笑寿苑での取り組みについて

- ・1月1日（火）書初め会                      ・2月5日（火）ホットケーキ作り
- ・2月6日（水）お誕生日会（食事外出）                      ・2月6日（水）節分祭
- ・2月20日（水）ぶりの解体ショー

\*写真を交えながらご報告させていただく。

#### (3) 今後2ヶ月の活動予定報告。

- ・今月隣にオープンした「トライアル」が間近に見える事から、ご利用者の間でも話題になっていた為、数名のご利用者でしたが買い物に出掛けました。また、来月4月には恒例の花見ドライブを計画しております。

#### (4) その他

- ・ 3月9日（土）～10日（日）に、神戸市にて第18回「気付きを築くエッセイ全国実践研究フォーラム」が開催され笑寿苑も参加して参りました。この研修セミナーでは、毎年3月に神戸市にて全国のエッセイの施設が一同に集まり、それぞれの施設で取り組んでいる活動等の事例を発表する会となっております。その会にて笑寿苑のエッセイでの実践を発表してきましたので、今回の運営推進会議でも発表報告を行う。
- ・ 施設代表～「笑寿苑に入られて何かお気づきの点などありますでしょうか？」
- ・ 家族代表～「笑寿苑に入る前はおじいさんと二人暮らしでしたので、当時私は町外に職場があり毎日様子を見に通っていましたが、負担が大きくなり町内の職場に変えました。2年間そういった事を続けていましたが限界を感じていました。そのような状況の時に笑寿苑さんに声を掛けていただき大変感謝しております。家にいた頃はおばあさんとおじいさんがよく喧嘩をしてましたが、笑寿苑に入ってからはお互いに笑顔が増えたように思います。」
- ・ 施設代表～「笑寿苑に入られてからも、ご主人さんが定期的に面会に来られご本人さんも喜んでおられます」
- ・ 行政代表～「全国実践研究フォーラムでの報告の中で、ご利用者の方の思いを叶える事は素晴らしい事だと思いますが、同時に皆さんの思いを叶えていく事の大変さもあると思います」
- ・ 施設代表～「今回実践発表したご利用者の方は意思表示をされる方でしたので、その思いに応えるためにと考える事ができましたが、ご自分で表現する事が難しいご利用者の思いをいかに汲み取っていけるかが今後の課題であるといえます」
- ・ 地域代表～「同じく研究フォーラムの報告の中で、花火を見に出掛けたとありましたが、夜間に職員さんも一緒に出掛けたという事ですよね？職員さんの負担が大きくなかったのでしょうか？」
- ・ 施設代表～「花火に出掛けた事例については、ご利用者の方がご家族と一緒に花火を見たいという希望があり、職員も是非その希望を叶えたいという思いからでした。ご家族に相談した所、ご家族も賛成して下さり実現する事ができました」

\*入居者代表及びご家族代表は、状況（入居者の体調や、ご家族の都合など）により、できるだけ多くの方へ出席いただけるよう、都度ご相談させていただきます。

#### （5）次回開催予定

・平成31年 5月 30日（木） 14：30～ 場所：笑寿苑 機能訓練室